

しています。そこで、勝山市においては、本議会においてタブレット型PC端末を導入する案が提出されました。

契約の金額は約9800万円で、勝山市立全小中学校の児童・生徒に対し、1人1台のタブレット型PC端末を1581台購入予定です。市や個人負担ではなく、全額国の補助で購入されます。運用にあたっては、教育委員会、学校現場との協議の上で詳細な規定は設けるが、レンタルではなく、自分の物として大事に扱つてほしいとの説明がありました。

勝山市成人式について

令和2年度の勝山市成人式は、令和3年1月10日（日）午後1時から開式、会場は勝山市体育館「ジオアリーナ」で行うとの説明がありました。今年度は、新型コロナウィルス感染症対策として、例年開催していた成人式実行委員会による「アトラクション」や「新成人のつどい」は中止します。新成人はアリーナに、家族や来賓は観覧席に間隔を十分とつて着席します。また、今後の新型コロナウィルス感染状況により、成人式を中止せざるを得ない場合も想定し、県内他市町の実施状況も注視しながら進めていきたいとの説明がありました。

そして、令和4年度以降の勝山市成人式についての説明がありました。平成30年6月、民法の一部を改正する法

律により、令和4年4月から民法で定める成年年齢が18歳に引き下げられます。そこで、令和4年に端末を導入する案が提出されました。18歳、19歳を迎える高校1・2年生およびその保護者を対象に成人式に関するアンケート調査を行いました。（奥越圏内の高校に通っている者）その結果を踏まえ、令和4年度から勝山市で開催する成人祝賀行事は、20歳を対象とし、「成人式」という名称については、「20歳のつどい」等に変更したいとの説明がありました。

令和2年度文化財保存活用地域計画の策定について

文化財を未来に保存・継承し、観光やまちづくりに効果的な活用を行うためのアクションプランであるとの本計画の目的の説明がありました。国庫補助100%事業。（希望申請額800万円に対して交付決定額450万円）既存の国・県・市文化財以外にも各地域の掘り出し物も対象となり、今後、区長や次世代を担う中学生、女性等地域ワークショップを開催し、計画を作成していきたいとの説明がありました。

委員からは、ジオパークまちづくり協議会もかなりの資料を持っているの

で、連携を図りながら進めてもらいたいとの意見があり、市当局からは、しつかりと連携したいと回答がありました。

建設産業委員会

■今定例会の審査結果

審査の結果、議案5件について全て可決しました。

令和2年度勝山市水道事業特別会計補正予算（第1号）

北陸新幹線や東京オリンピック連工事の影響による資材不足や台風などの自然災害の影響で、資材の調達に不測の日数を要し、繰越工事が増大したことなどから、令和元年度分消費税申告に際し、消費税額に歳出不足が生じたため1060万5000円を補正するものです。

勝山市立北谷町コミニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

北谷町「ミニユニーティセンター」と北谷公民館の業務の統合に向けて、その設置目的や事業内容を改定するものです。

宿泊料金はどうなるのかとの質疑に対する回答として、指定管理者において設定するとの説明がありました。

議会改革特別委員会

議員定数については、新型コロナウイルス感染症の流行で開催が遅れている議者を招いての学習会や団体等との意見交換会について、再度協議しました。今後は、議会の機能強化等について総合的に判断することとします。タブレット導入については、9月補正予算に計上し導入に向け一歩前進する傍ら、詳細な取り決めなどが未整備であることから、早急に運用規程等を策定するなど、導入に向けた環境整備に努めます。

その他としては、メール等の活用、議会改革の広報、議会広報の内容、事務局機能と公用車などについて、種々議論をしました。今後も、社会情勢や改革の優先度合いなどを考慮しつつ、活発な議論を重ねていきます。

勝山温泉センター「水芭蕉」の設置及び管理に関する条例の一部改正について

8月から進められている水芭蕉の改修により、改修後の各部屋の使用料の上限額を改定するものです。